

表 OCR

表 OCR の操作手順を解説します。

地積測量図をスキャンしたファイルを読み込み、座標と地番を自動作成
します。



※表 OCR は、表 OCR 変換オプション
プログラムです。

目次 表 OCR

表OCR	1
1 表OCR起動	1
2 画像編集	2
3 列属性の設定	4
4 地番名、大字、字の入力	5
5 座標、地番の登録	6

表 OCR

表OCRでは、ラスタ（紙）で納められた用地実測図や面積計算書などの成果から、座標と地番を自動作成することで、地籍や用地のデータ構築が簡単におこなえます。

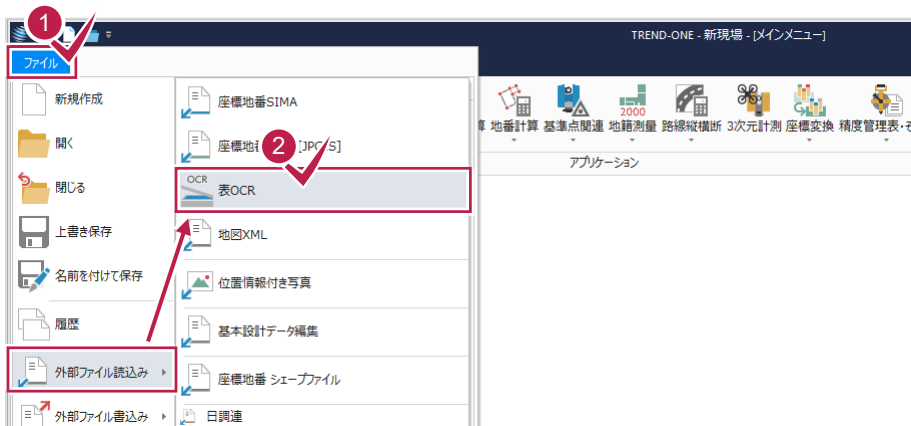
本コマンドは、[ファイル] タブー [外部ファイル読み込み] - [表OCR]、
《座標管理》 [座標専用（座標管理）] タブー [データ読み込み] グループー [OCR座標変換]、
《地番管理》 [地番専用（地番管理）] タブー [データ読み込み] グループー [OCR地番変換]
から実行可能です。

1回の作業で変換できない場合は、作業データを*.FOW形式で保存できます。

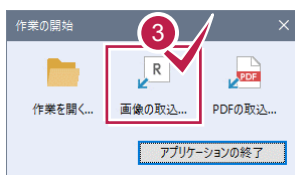
1 表 OCR 起動

本書では、[ファイル] タブから起動します。

弊社が用意したサンプル画像を取り込み、操作します。

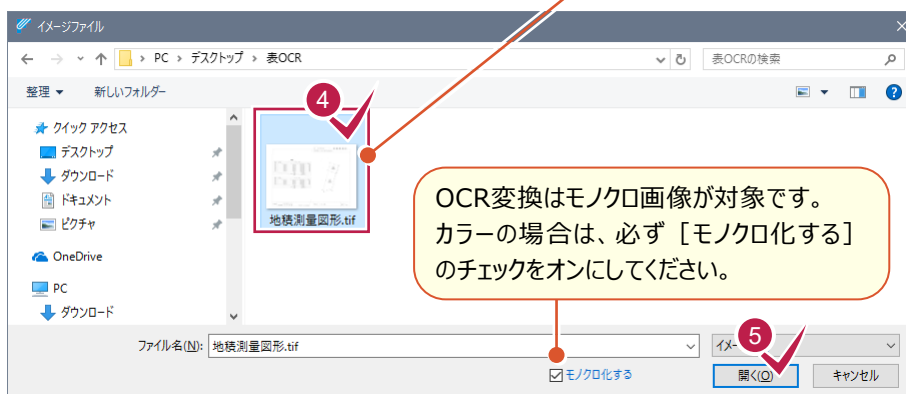


- 1 [ファイル] タブをクリックします。
- 2 [外部ファイル読み込み] - [表OCR] をクリックします。



- 3 [画像の取込] をクリックします。

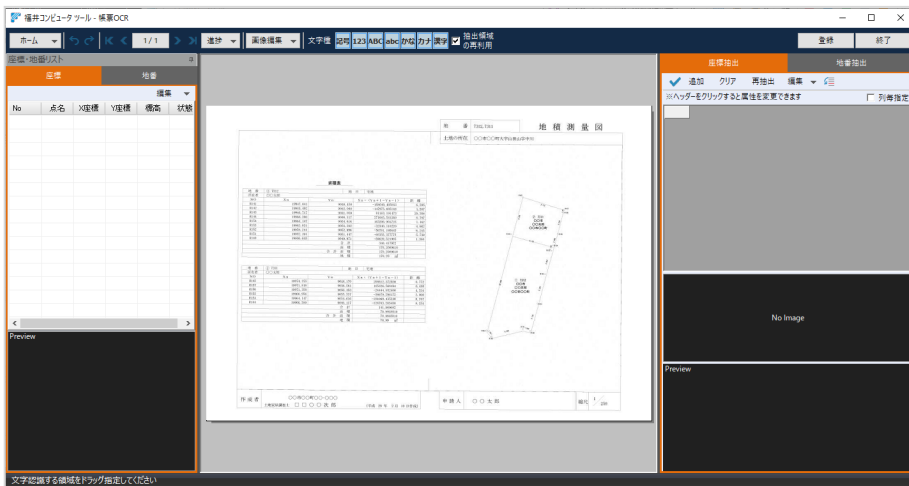
サンプルデータ「地積測量図形.tif」は、
[ヘルプ] メニュー - [マニュアル] から
ダウンロード可能です。



OCR変換はモノクロ画像が対象です。
カラーの場合は、必ず [モノクロ化する]
のチェックをオンにしてください。

- 4 5 地積測量図をスキャンしたファイル「地積測量図形.tif」を選択して、
[開く] をクリックします。

メモ
対象ファイルは、
イメージ（TIFF、BMP、
JPEG、PNG）および
PDF（※要 PDF 取込
オプション）です。

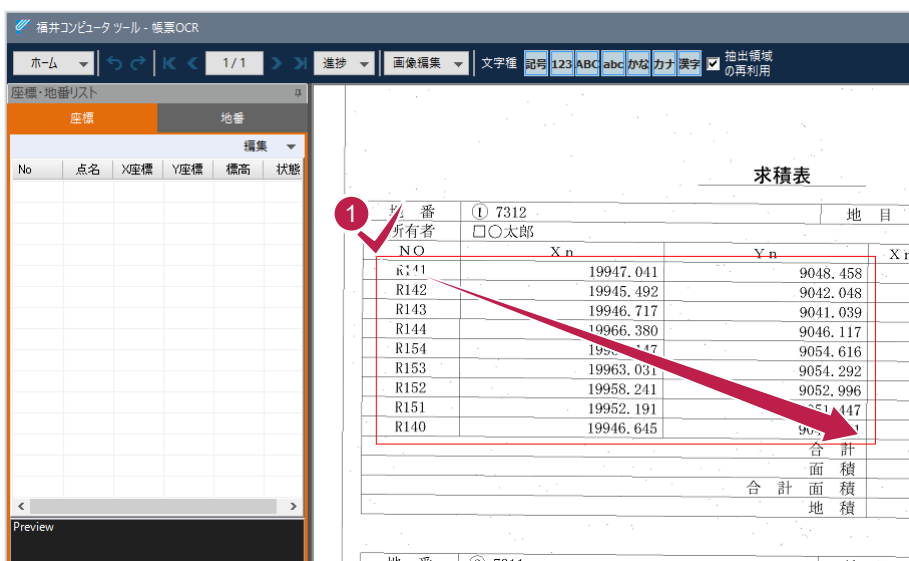


2

画像編集

スキャン時のゴミが多いと誤変換されるため、画像編集をおこないます。

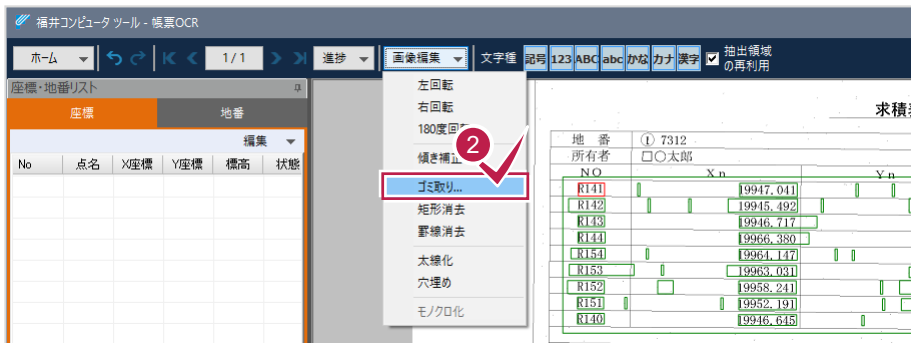
入力例では、[ゴミ取り] を実行して再抽出します。



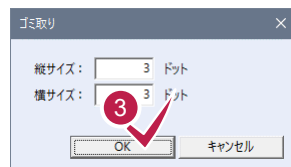
1 点名とXY座標の値を
囲うようにドラッグします。



誤変換されていることが
確認できます。



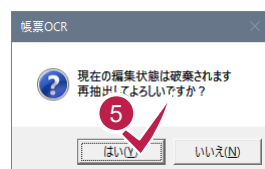
2 [画像編集] - [ゴミ取り] をクリックします。



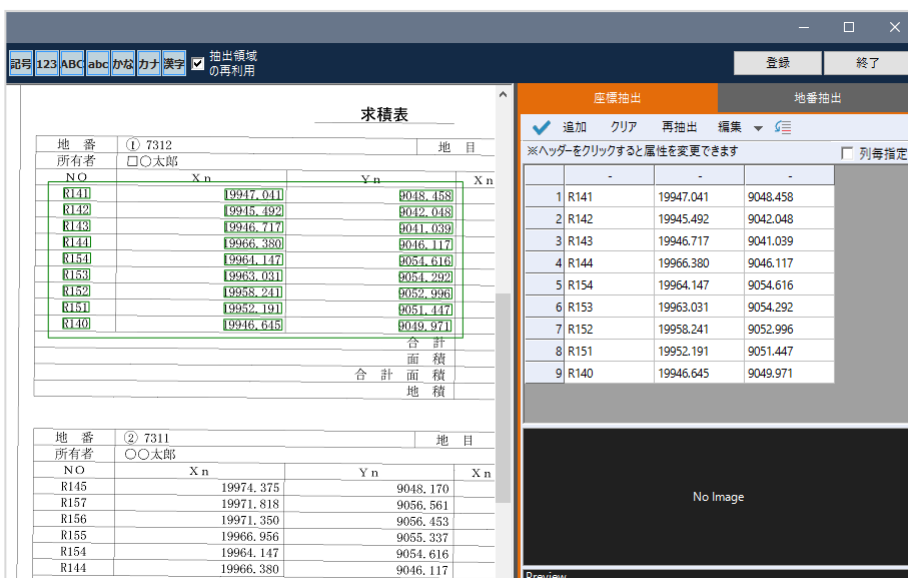
3 縦サイズ、横サイズを設定して [OK] をクリックします。



4 [再抽出] をクリックします。



5 メッセージを確認して [はい] をクリックします。



メモ かすれ文字には、[画像編集] - [穴埋め] が有効です。

25360.657

25352.165

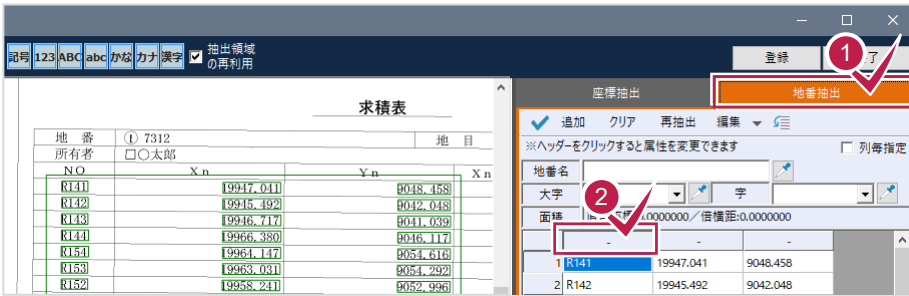
25360.657

25352.165

3

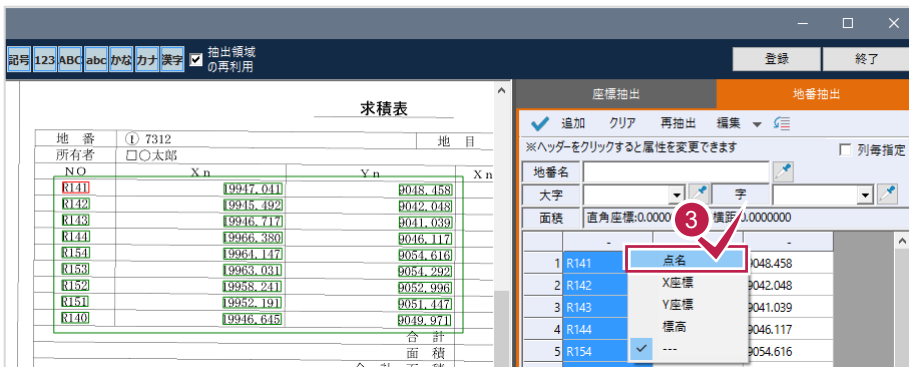
列属性の設定

点名、X座標、Y座標の属性が抜けた場合は、表のヘッダーをクリックすることで列属性を設定することができます。
セルの属性を持つことで面積も求まります。

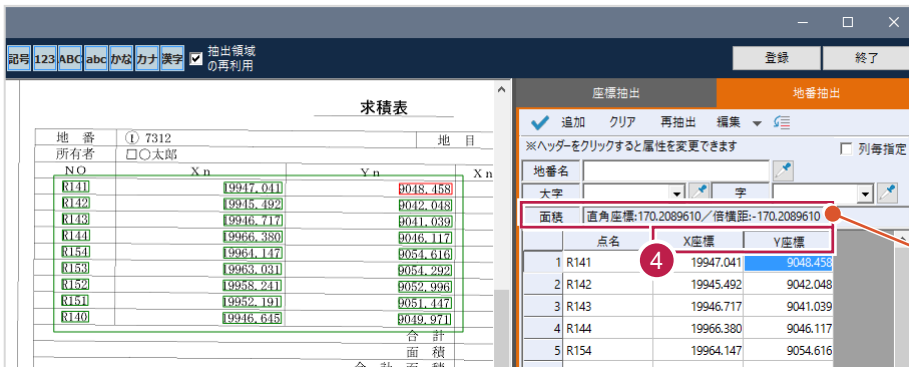


1 「地番抽出」タブをクリックします。

2 1列目のヘッダーをクリックします。



3 「点名」をクリックします。

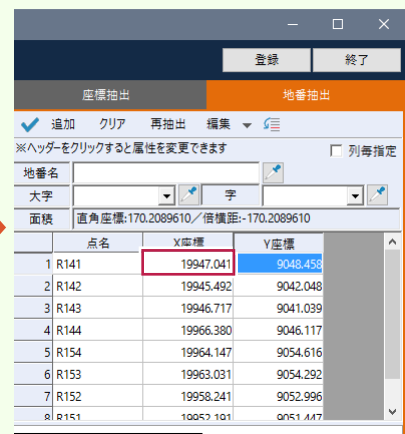
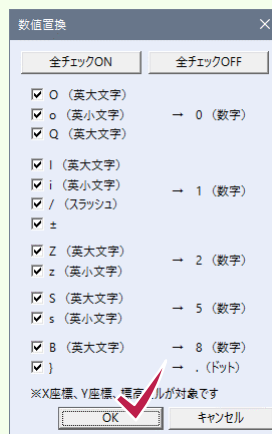
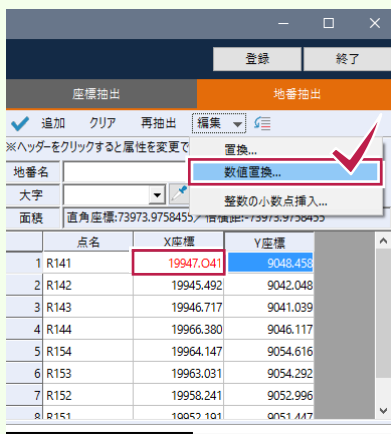


4 同様に、2列目に「X座標」、3行目に「Y座標」を設定します。

面積が表示されます。



【編集】 - 【数値置換】で数値列（X座標、Y座標、標高）の置換をおこなうことができます。

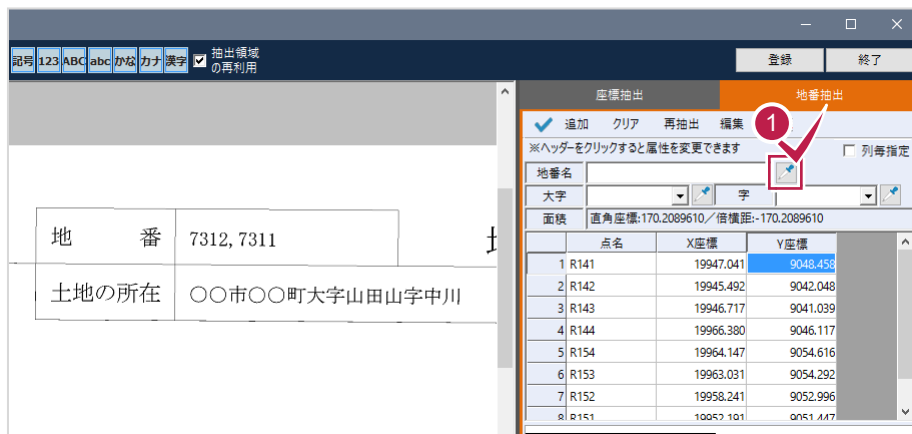


4

地番名、大字、字の入力


手入力またはOCR認識で設定をおこないます。

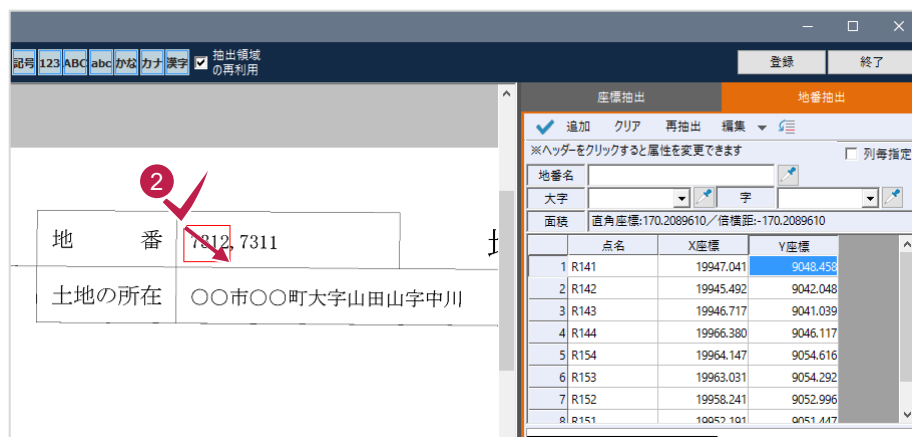
入力例では、OCR認識（）で文字を取得します。



地番	7312, 7311
土地の所在	〇〇市〇〇町大字山田山字中川

点名	X座標	Y座標
1 R141	19947.041	9048.458
2 R142	19945.492	9042.048
3 R143	19946.717	9041.039
4 R144	19966.380	9046.117
5 R154	19964.147	9054.616
6 R153	19963.031	9054.292
7 R152	19958.241	9052.996
8 R151	10052.101	0051.447

1 [地番名] 右側のをクリックします。



地番	7312, 7311
土地の所在	〇〇市〇〇町大字山田山字中川

点名	X座標	Y座標
1 R141	19947.041	9048.458
2 R142	19945.492	9042.048
3 R143	19946.717	9041.039
4 R144	19966.380	9046.117
5 R154	19964.147	9054.616
6 R153	19963.031	9054.292
7 R152	19958.241	9052.996
8 R151	10052.101	0051.447

2 地番名をドラッグして指定します。

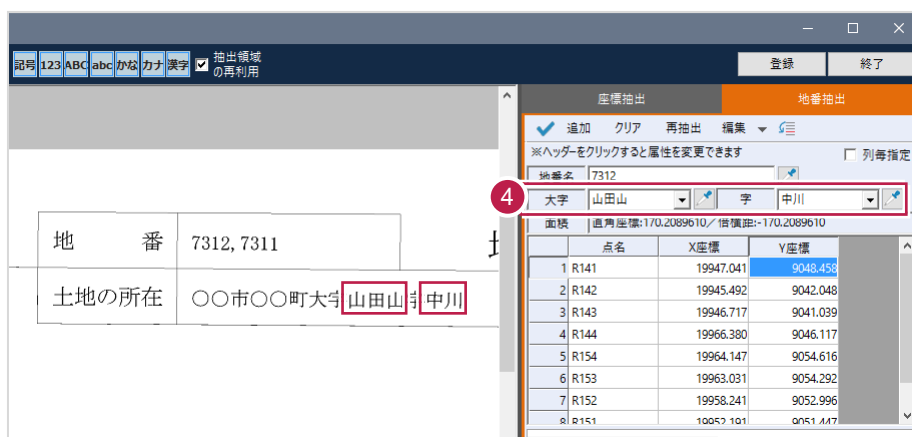


文字認識確認

7312

OK キャンセル

3 正しく認識されていることを確認して、[OK] をクリックします。



地番	7312, 7311
土地の所在	〇〇市〇〇町大字山田山字中川

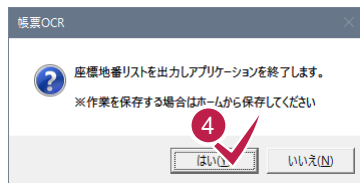
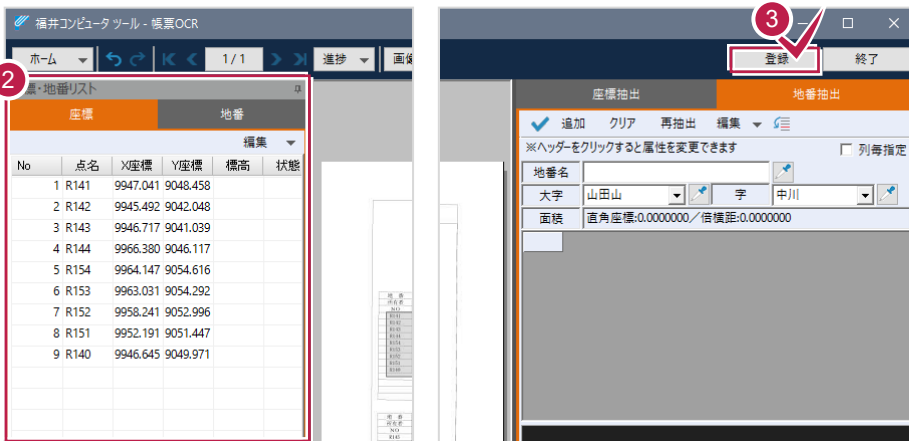
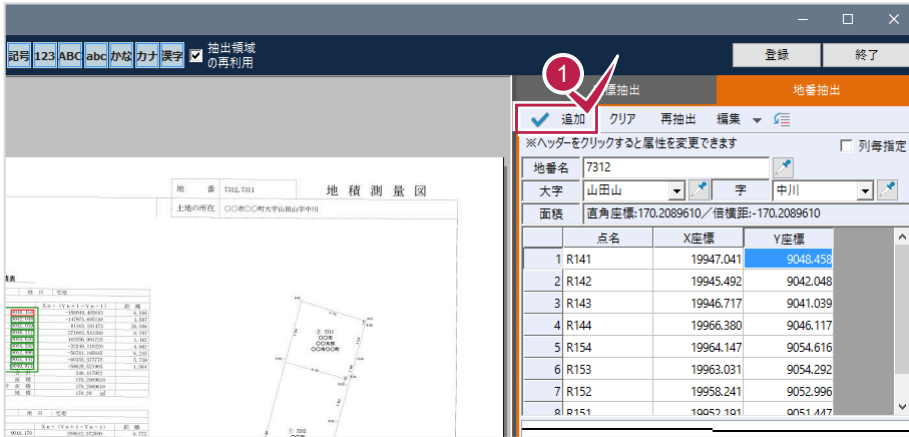
点名	X座標	Y座標
1 R141	19947.041	9048.458
2 R142	19945.492	9042.048
3 R143	19946.717	9041.039
4 R144	19966.380	9046.117
5 R154	19964.147	9054.616
6 R153	19963.031	9054.292
7 R152	19958.241	9052.996
8 R151	10052.101	0051.447

4 同様に [大字] [字] も設定します。

5

座標、地番の登録

座標と地番をONEに登録します。

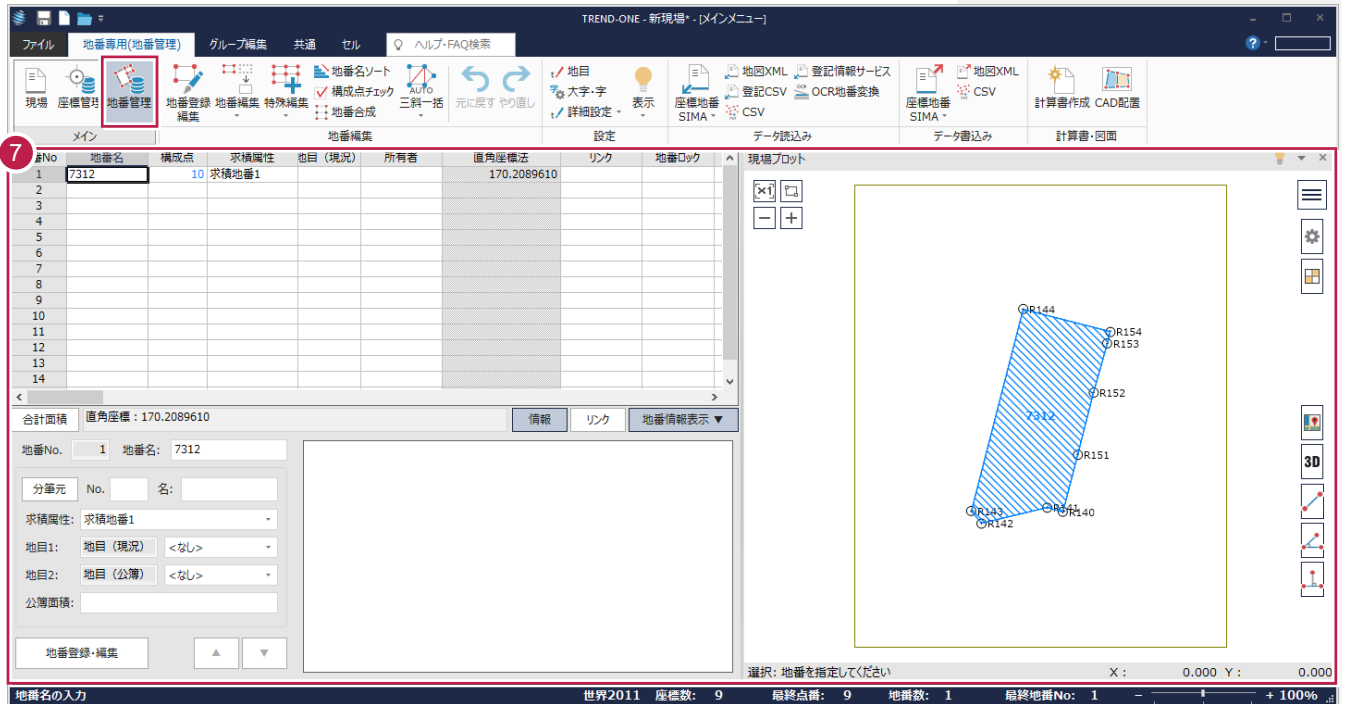




6 メッセージを確認して [OK] をクリックします。



7 《地番管理》で登録された地番を確認します。



同一座標または名称が存在する場合、[状態] にメッセージが表示されます。
[編集] より、統合もしくは削除をおこなってください。
各コマンドについての詳細は、ヘルプを参照してください。

